

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日時 令和元年 7 月 1 日

場所 松江市立来待小学校

指導者 担任

参加児童 4 名

1. 題材名 古代人の暮らしをみつめる ～土笛づくりを通して見える古代人の祈り～
2. ねらい
 - 地域の歴史や遺跡等に興味・関心をもつ。
 - 土笛作りを通して、古代人の文化にふれる。
3. 展開

学習内容	指導者の支援	準備物	時間
1. 本時の流れを知る。(10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・講師の紹介をする。 ・昔の生活の様子を知る。 ・土笛の試作品などの実演をすることによって、土笛に対する関心を高める。 	土笛出土品・試作品	9:35
2. 土笛作りに挑戦する。 ① 作り方の説明を聞く。 ② 製作する【前半】 成形→印付け→切断→乾燥	<ul style="list-style-type: none"> ・土笛の作り方について説明し、作ってみようという意識を高める。 ・パネルの絵や実物の写真などの資料を提示し、作り方を確認する。 ・製作途中でやり方がわからず困っている児童には、個別に資料を再提示して、作り方を確認する。 ・できあがった児童の作品は乾燥コーナーに置く。 	作り方のパネル、写真、製作セット(粘土、糸切、竹串、へら、くぎ)	9:45
3. 古代の音楽と郷土の遺跡について知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・遺跡の話を聞いて古代人の生活の様子を知る。 ・古代人の高い技術を紹介する。 ・自由に質問する。 		10:10 10:20
<大休憩 10:20～10:40>			

<p>4. ④くり抜き→ ⑤はり合わせ→⑥ 歌口の調整→⑦ 仕上げ</p> <p>5. ふりかえりをする。</p>	<p>・くり抜く時の厚みやはり合わせのコツを講師の先生に聞きながら制作する。</p> <p>・歌口は、実際に音を出しながら調整する。</p>		<p>10:40～ 11:00</p> <p>11:00～ 11:05</p>
---	--	--	---

- すぐに製作を始めることができるよう、9:05 から事前準備をする。
- 担任は、粘土板、スプーン、ビニール袋、ブルーシート、テレビを用意する。
- 児童は、水入れバケツを用意する。